# 壁の穴、第二話



で かんは、安全で、もっと 広い家を 見つけなければいけないと言って、命がけで3泊4日の旅に出た。そして、この新しい壁の穴を見つけたらしい。でも、生まれたばかりの妹 達が 自分で歩けるようになるまで、引っ越しはできなかった。僕達は、その間、これ以上人間に見られないように、とても注意深く過ごした。そして、やっと妹 達が歩けるようになって、引っ越しの日が決まったんだ。

その小さな妹達を連れて、3軒も離れたこの新しい家に引っ越して来るのは、文字通り命がけだった。途中、猫を飼っている家の庭を、通らなければならなかったからだ。猫が目を覚まさないように、僕達はそっと息を殺して歩いた。でも、その時、猫が片目を開けてこっちを

見た。そして、僕達に気付いてしまったんだ。僕は心臓が止まるかと思ったよ。もう、みんな、死に物狂いで走った。でも、足が遅かった2匹の妹達は、猫に捕まってしまった。あっという間の出来事だった。それでも、僕達は止まるわけにはいかなかった。みんな、悲しくて泣きながらも必死で走った。だから、ついにこの新しい家の壁の穴に到着できた時は、ほっとして家族4匹で抱き合った。

この新しい家には、クミコという小さな女の子が住んでいる。もちろん、彼女の両親も、そして、祖父母達も一緒に住んでいる。このクミコが、毎日たくさんの食べ物をテーブルの下にこぼしてくれるんだ。だから、「ここに引っ越して来てから、色んな食べ物を食べられるようになったわ」と、僕の両親は喜んでいた。

## Vokabular

## Bitno

三泊 brojač • tri noći	さんぱく	文字通り imenica, prilog ・doslovno	もじどおり
旅 imenica, suru-glagol • put, putovanje	たび	気付く glagol(五) ・primijetiti	きづく
間 Imenica, prilog • sredina, vremenski period	あいだ	心臓 imenica · srce	しんぞう
過ごす glagol(五) • provoditi (vrijeme)	すごす	あっという間 <i>izraz</i> ・u trenu / dok kažeš kek	あっというま
決まる glagol(五) ・ biti odlučeno	きまる	出来事 imenica · događaj	できごと
連れる glagol (一) ・ povesti sa	つれる	到着 imenica, suru-glagol • dolazak	とうちゃく

### Ostalo

第 prefiks • prefiks za tvorbu rednik	だい ı brojeva	4日 brojač · četiri dana	よっか
二話 brojač • druga epizoda	にわ	出る glagol (一) ・izaći	でる
父ちゃん imenica • tata	とうちゃん	新しい i-pridjev ・nov	あたらしい
安全 imenica, na-pridjev · sigurnost	あんぜん	壁 imenica • zid	かべ
広い i-pridjev • prostrano, široko	ひろい	穴 imenica • rupa	あな
家 imenica • kuća	いえ	生まれる glagol (一) ・roditi se	うまれる
見つける glagol (一) • pronaći	みつける	妹 imenica • mlađa sestra	いもうと
言う glagol(五) ・ reći	いう	妹達 sufiks za množinu • mlađe sestre	いもうとたち
命がけ imenica • riskirati život	いのちがけ	自分 zamjenica · ja	じぶん

歩く glagol(五) · hodati	あるく	離れる glagol (一) ・ odvojiti se	はなれる
引っ越す glagol(五) ・preseliti se	ひっこす	来る nepravilan glagol ・doći	くる
僕 zamjenica • ja, muški	ぼく	途中 imenica, prilog • usred	とちゅう
以上 imenica, prilog · više od	いじょう	描 imenica · mačka	ねこ
人間 imenica · čovjek	にんげん	飼う glagol(五) ・imati (životinju)	かう
見る glagol (一) ・vidjeti	みる	庭 imenica · vrt	にわ
注意深い <i>i-pridjev</i> ・oprezan	ちゅういぶかい	通る glagol(五) ・proći kroz	とおる
小さい i-pridjev · malen	ちいさい	目を覚ます izraz • probuditi se	めをさます
3軒 brojač • tri kuće	さんげん	息を殺す <i>izraz</i> ・zadržavati dah	いきをころす

诗 imenica, prilog • tren, vrijeme	とき	足 imenica • noga	あし
片目 imenica • jedno oko	かため	遅い i-pridjev · spor	おそい
開ける glagol(一) ・otvoriti	あける	一 <u>厂</u> brojač • dvije male životinje	にひき
止まる glagol(五) ・stati	とまる	捕まる glagol(五) ・biti uhvaćen	つかまる
思う glagol(五) • misliti	おもう	悲しい <i>i-pridjev</i> ・tužan	かなしい
死に物狂い izraz • očajnički	しにものぐるい	泣 〈 glagol(五) • plakati	なく
走る glagol(五) • trčati	はしる	必死 na-pridjev, no-pridjev • očajno	ひっし

## Domaća zadaća

1.	. Napišite kratku priču ili par rečenica koristeći riječi iz kutije ispod. Rečenice tekst ne moraju nužno biti vezane uz sam tekst.						l. Rečenice ili					
			旅	•	過ごす	•	心臓	•	出来事	•	到着	
2		ovorite n	na nitar									
۷.	_	ががれて II 父ちゃん 	-	•	壁の穴を	. 魚~	つけるフ	きめ	に何をし	まし	たか?	
	(::)	何で今ず	<b>-</b>	უთ <u>ლ</u>	titi var		<b>ユノ</b> 〜、)	<u> </u>	2			
	(11)	刊で ラッ	· (C5	101	<b>巡し</b> じさ	<b>*</b> * *	<b>ぜんじ</b>	ンに 				
	(iii)	引っ越し	」の途中	って	可があり	まし	した?					
		あたらか	べあな			ちが						
	(iv)	新しい質	圏の穴は	は前の	のとどう	違	うので	ナか	?			

(v)	た。 である しゅう とうしん で 喜んでいますか?
Nad	lopunite sljedeće rečenice riječima iz kutije ispod:
	泊 ・ 旅 ・ 間 ・ 過ごした ・ 決まった ・ 連れて・ 文字通り 気付きませんでした ・ 心臓 ・ あっという間 ・ 出来事 ・ 到着
(i) (ii)	*私は名古屋に一旅行をする計画をしている。 に行くときはブラシを持っていくのは当然だ。
٠,	
(iv)	
(v)	話しました。 去年明子の村で巨大な壁を作るために近郊の森を全部切り 落とすことがが、明子は今でもそれを止めようとしている。
(vi)	化士ちゃん、武君を――――ヒーナに米てね、スイカ割するから。
(vii)	彼はその文書のの意味を説明した。
viii)	腕を蚊に刺されているのに。
(ix)	人ごみにそんなに萇くいるのはに <b>ジ</b> い。
(x)	人ごみにそんなに長くいるのはに悪い。 た週山を登りに行ったけどに疲れて五時間もかかったのさ。
(xi)	武君は「僕はそのとは何の関係もない」と言ったけど、誰も
(xii)	信じなかった。 消防車がした時にラブホテルはすでに燃え尽きた。

3.